

森林を管理して、山や地域、地球の環境を守ります

森林施業プランナー



森林は空気をきれいにしたり地球の栄養を作ってくれたりしますが、放っておくと木は年老いていきその機能が衰えます。わたしたちは山に生えている森林を管理しており、一部の木を伐採し、植林することで山を若返らせたり、伐採した木を木材に加工して、家の材料や木工製品に生まれ変わらせるためのお手伝いをしたりしています。森林を管理することは災害防止につながり、地域の安全に貢献しています。



このお仕事についたきっかけ

わたしは小さい頃から山に行くことが多くて山が好きだったため、自然と林業に興味を持つようになりました。学生の時に職場見学に行き、ますます興味を持ち森林組合の仕事につきました。

CHECK! 森林施業プランナーってどんなお仕事をしているの？

ドローンで調査



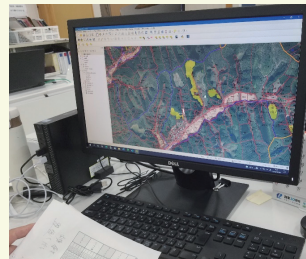
山の全景などを航空写真で調査します。人が入りにくい森林でもドローンを使うことで木の本数を調べるなどして、計画を立てることが出来ます。

伐採作業



伐採は林業会社がおこなうので、計画にそって作業が進むようにしっかりと管理をします。この時に木材の長さなども指示します。

伐採計画・見積書の作成



山の持ち主へ木材買取りの提案をします。木の本数や、山の境界に注意するだけでなく、伐採後の植林や管理についても同時に提案します。

木を植える活動（植林）



伐採した場所に新しい森林が育つように植林をします。植林直後は鹿に木の苗を食べられないように防護ネットを設置します。

こんな人も働いています！

■ 木材加工作業員 ■ トラックドライバー ■ 重機作業員 ■ 事務員

この組合に教えてもらったよ！

03

森林施業プランナー

森づくりは地域の安全、くらしの安心を作っています

佐伯広域森林組合

佐伯市宇目大字南田原283-2 TEL/0972-54-3326

創業/1990年3月 従業員数/156名（2025年9月1日現在）



佐伯広域森林組合



CHECK!

佐伯広域森林組合はこんな仕事をしています

コンテナ苗生産

採種園の母樹から穂を採り、ハウスで苗を育てます。育てた苗は半年から一年かけて出荷されます。地元の苗木生産者へ技術指導もおこないながら地元生産30万本を目指しています。



製材作業

伐採した木を加工工場で木材に加工していきます。どんな形にするか、事前に工務店などから依頼がある場合もあるので、いろいろなサイズの木材に加工しています。



SDGsへの取り組み



植林することで、木が空気中の二酸化炭素（CO₂）をたくさん吸収し、地球温暖化を防ぐ助けになります。木を加工する時に出る端材や、うまく使えない部分なども、木のチップにしたり、細かく砕いたりして、バイオマス燃料として利用します。こうした取り組みによって、伐採した木を最後までむだなく使うようにしています。

CHECK!

森林ボランティア活動を開催しています

森林は土砂流出防止や二酸化炭素吸収による地球温暖化の防止など、わたしたちのくらしを守り、地球環境を守る大切なものです。わたしたちは60回を超える「森林ボランティア活動」で多くの植林作業をおこなってきました。多くの小学生、ご家族の方に参加していただき、この活動を通して、森林を守り、育てていくことの大切さを伝えています。

